

2023年 8月 17日
現場所長 XXXXXXXXXX

ヒヤリ・ハットの発生について（速報） （第 報）

標記について、次のとおり発生しましたので報告します。

記

1. 発生日時 2023年 8月 16日（水） 20時 50分頃
2. 工事名称 古賀市汚泥再生処理センター海津木苑（仮称）建設工事
3. 発生場所 既設焼却炉室内
(住所：福岡県古賀市鹿部 459)
4. 作業内容 焼却炉撤去(スラッジドライヤー撤去)
5. ヒヤリ・ハットの型 出火
6. 被災者
(1)所属会社：
(発注形態：客先→ XXXXXXXXXX → →)
(2)氏 名： (ふりがな) (職種： 職、経験： 年)
(3)生年月日： 昭和 年 月 日生 (才)
(4)入場月日： 平成 年 月 日
(5)現住所：
(6)傷病名： (程度：休業見込・不休)

7. 発生状況（発生までを時系列で記載する）

スラッジドライヤーの外筒部(SS)をガス溶断にてある程度切断し、重機にて外筒撤去、その際、外筒部内部にある保温材に引火していたため水を掛けながら溶断作業を行っていた。外筒撤去後下に落ちた保温材へ更に水をかけた後手作業にてフレコンに詰めて部屋中央に仮置き、作業終了後フレコン内に水を掛けたがその後出火が発生した。既施設設や人的被害はなかった。

朝礼・RKY 後作業開始

15:30 頃 スラッジドライヤ解体・溶断作業完了（ガス溶断作業終了）

16:40 頃 その他工事・清掃片付け完了

フレコン内に放水を行い、██████████にて残火の確認

17:00 頃 ██████████職員残火の確認。煙の発生等異常なし。

17:00 頃 海津木苑夜間職員巡回。特に異常なし。

20:50 頃 夜間職員巡回時に出火を確認。

焼却炉室内が煙で充満し、部屋中央に仮置きしていた保温材より
焚火程度の弱い炎が出ていたとのこと。（火報は切られていた）

夜間職員にてバケツにて初期消火を試みると同時に海津木苑職員

██████████に連絡。

21:10 頃 ██████████到着、この際に██████████氏よりまだ現場事務所に残っていた当社職員に出火の連絡があり。ともに消火活動開始。

21:30 頃 鎮火確認。出火元以外からの火種がないこと、既施設に被害が無いこと確認。

██████████職員より██████████へ連絡。

██████████現場代理人へ連絡。

21:40 頃 ██████████到着。

21:50 頃 ██████████現場代理人到着
残火の確認。

23:00 頃 ██████████作業員 3 名到着。

24:00 頃 残火の確認完了、退場。

(終)

(添付物) 現場位置図、発生略図を分かる範囲で作成して添付すること。

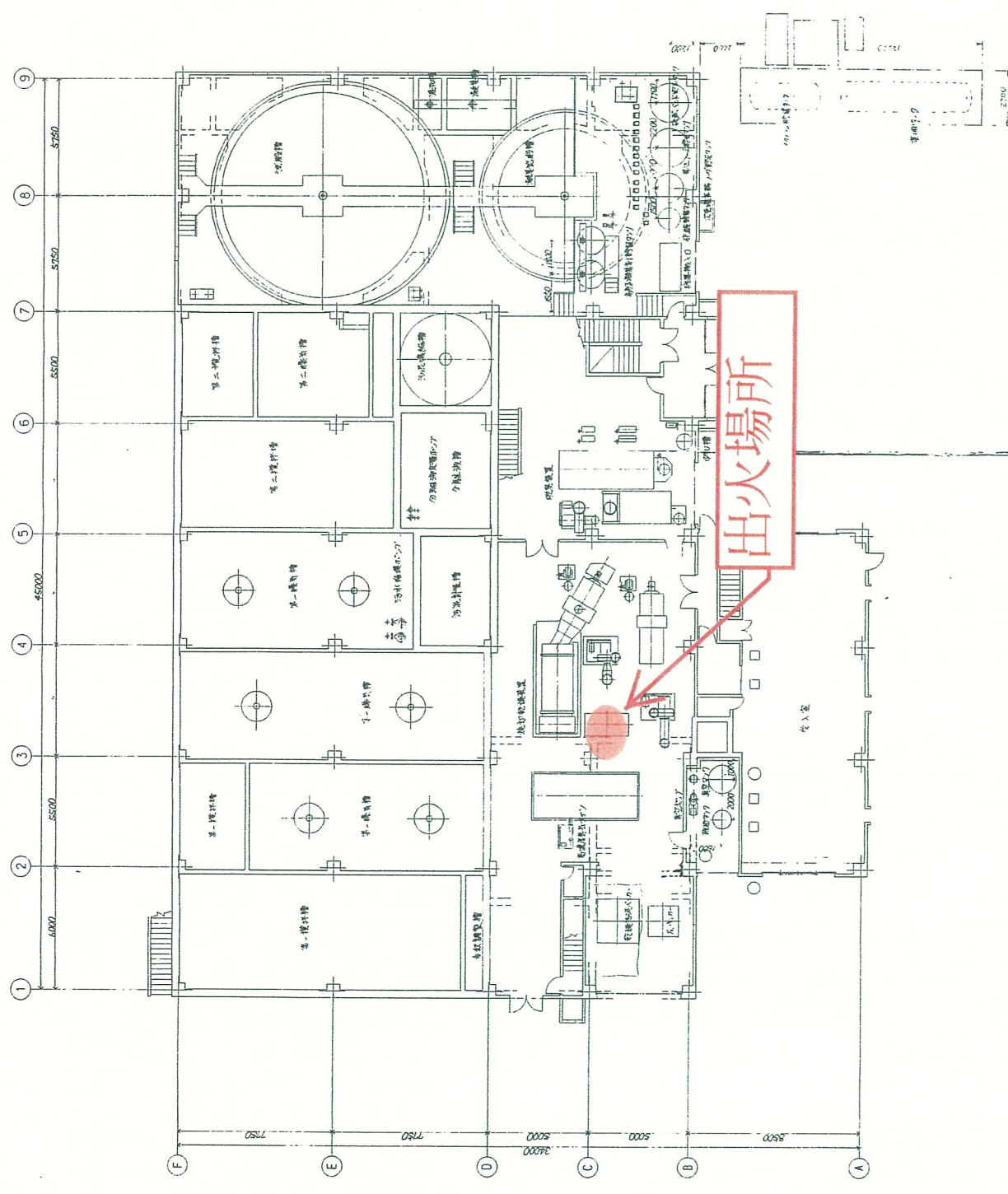
発生現状写真を添付すること。

(注-1) 期を逸することなく関係先に電話連絡すること。

(注-2) 第一報後に判明した事実について逐次報告すること。

発生状況略図（可能な場合は再現写真）

1	2	3	4	5	6	7	8	9



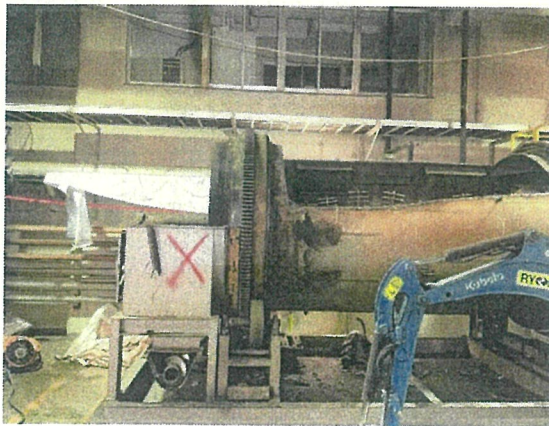
1



鎮火後の保温材



鎮火後の保温材



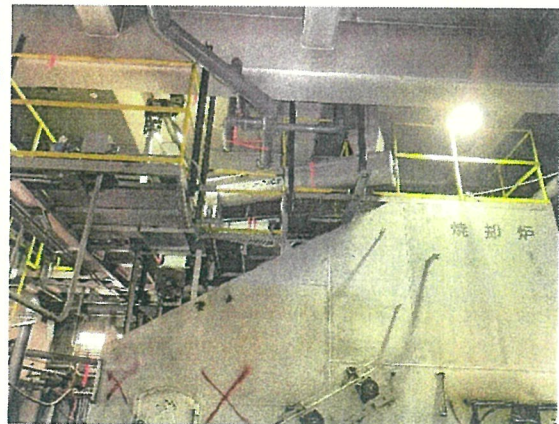
場内他設備異常なし



場内他設備異常なし



場内他設備異常なし



場内他設備異常なし